

令和3年度 魅力と活力ある学校づくり推進事業
実施報告書【学校(再編統合校)への支援用】

学校番号	40
学校名	富山県立南砺福光高等学校

学校の現状と課題	<p>・本校は「地域を誇りとする真の国際人の育成」を教育目標のひとつとしている。素直で思いやりに溢れた生徒が多く、探究活動や国際交流、ボランティア等による地域交流が盛んである。一方で、控えめで表現力にやや乏しい生徒もあり、主体性を育み、積極的に社会に関わっていく姿勢の涵養を課題としてきた。</p> <p>・本校は、スクールポリシーである「南砺福光高校グランドデザイン」を策定し、7つの力[①自ら学ぶ力 ②深く考える力 ③クリエイティブな力 ④主体的に行動する力 ⑤人間関係形成力 ⑥自己決定力 ⑦地域に貢献しようとする力]を育成するため、多様な活動を行った。</p> <p>・今年度もコロナ禍で多くの活動が中止または制限されたが、生徒会が中心となり光高フェスティバルなど、新しい行事を企画し、実施した。</p>	
テーマ(特色)	地域と共に歩む学校作りとその記録	
設定した「テーマ」の達成状況	<p>・本校は1958年に創立して以来、福光高等学校、南砺総合高等学校福光高等学校、南砺福光高等学校と校名を変えている。その間、地域から支援を受け、多様な活動を行ってきた。そして、「地域と連携した探究活動」「中国稽山中学やオーストラリアBuckley Park College等との国際交流」「生徒が自主的に取り組むボランティア活動」「ライフル射撃部の全国優勝をはじめ各部の活躍」など、多くの成果を上げてきた。これらの長年の取り組みや成果を「閉校記念誌」や「閉校記念DVD」に収め、後世に残すこととした。</p> <p>・全校生徒と教職員が協働し、同窓生や地域住民の協力を得ながら、本校の今までの取り組みと成果を振り返り、記録に残す取り組みを行うことで、「地域と共に歩む学校作り」を再認識し、その内容や方法を社会に還元した。</p>	
実施内容(具体的に記入する)	<p>①「閉校記念誌」の作製</p> <p>・本校のこれまでの歴史や活動を振り返り、記念誌の構成を考え、必要な資料や画像を収集した。また、同窓生へのインタビューなど生徒からの積極的な提案を取り入れるとともに、現役の生徒が活躍する姿も多く掲載した。完成した閉校記念誌は、これまで支援していただいた地域の人たちにも配付する予定である。</p> <p>②「閉校記念DVD」の作製</p> <p>・本校のこれまでの歴史や活動を振り返り、記念DVDの構成を考え、必要な資料や映像、画像を収集した。また、探究活動や国際交流、ボランティア活動、部活動等で活躍する生徒の現在の姿を撮影し、多く取り入れた。完成した閉校記念DVDは、これまで支援していただいた地域の人たちにも配付する予定である。</p>	
対象者(学年・人数など)	全校生徒(3年)・99名	
実施実績	4月	①②作製準備、構成の検討
	5月	①②作製の資料・画像・映像等の収集
	6月	①②作製の資料・画像・映像等の収集、①②光高スポーツフェスティバル(体育的行事)
	7月	①②作製の資料・画像・映像等の収集、①同窓生へのインタビュー、①②親子ボランティア
	8月	①記念誌作製、同窓生へのインタビュー、②記念DVD作製の映像の収集
	9月	①記念誌作製、同窓生へのインタビュー、②記念DVD作製の映像の収集
	10月	①②閉校記念事業(可西舞踊研究所公演)、①②光高ビクニックフェスティバル(遠足+ボランティア)
	11月	①記念誌作製、②記念DVD作製、①②光高カルチャーフェスティバル(文化的行事)
	12月	①記念誌作製、②記念DVD作製
	1月	①記念誌作製、②記念DVD作製
2月	①記念誌完成、②記念DVD完成	
3月	①記念誌配付、②記念DVD配付	